

地域社会における高齢者就労: Update

秋山 弘子

東京大学高齢社会総合研究機構

ディレクトフォーエス勉強会@東大 2023

2023年8月7日

Life Expectancy
(平均寿命)



Healthy Life Expectancy
(健康寿命)

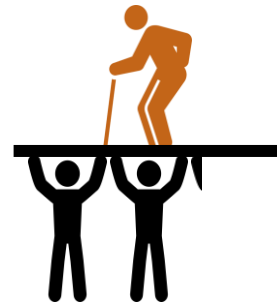


Engaged Life Expectancy
(貢献寿命)

無理のない範囲で働いて全員で社会を支える
全員参加・生涯参加社会へ向けて

75歳以上を「支えられる側」とすると

15-64歳で65歳以上を支える場合



2020年: 2.07人



2040年: 1.53人



2060年: 1.35人

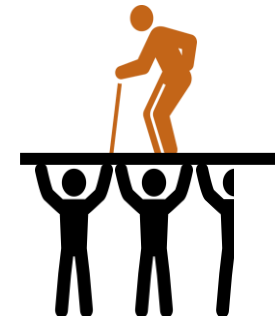
15-74歳で75歳以上を支える場合



2020年: 4.89人



2040年: 3.42人



2060年: 2.49人

シニアの多様な働き方

起業

業務委託

ワーカーズ コレクティブ (働く人の協同組合)

モザイク就労 など

地域社会における高齢者就労

地域課題解決に向けてシニアが活躍できる『成功モデル』を創造する（モデル化する）

地域で自走できる『マッチングシステム（組織・機能）』のモデルを考案する

【1】どこの地域にもある地域サービス・産業を分解する（＝仕事のタスク分解、切り出し）

役所

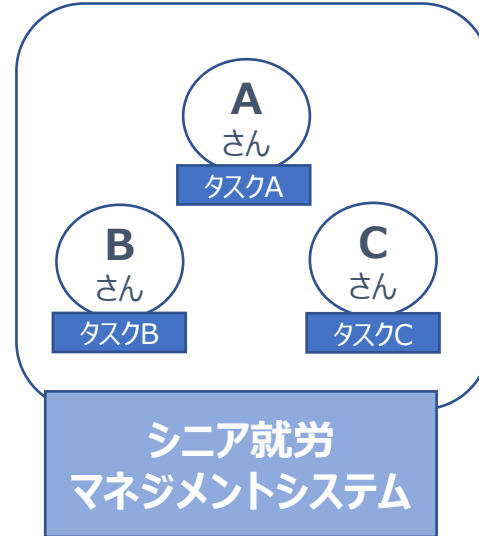
保育・教育機関

医療・介護施設

地域産業（農業、観光、環境など）

＜例：介護助手の仕事（タスク）＞

- 1 利用者の送迎・送迎補助
- 2 記録補助（体温、排泄、食事摂取等）
- 3 居室や施設の清掃、備品の準備・片付け・補充作業等
- 4 起床や就寝時の声掛け・見守り
- 5 ベッドメイキング
- 6 洗濯・洗濯物の回収・配布
- 7 浴槽清掃・湯はり
- 8 入浴後のドライヤーがけ・整髪
- 9 調理補助、料理や飲み物へのとりみ付け
- 10 食事の配膳・下膳
- 11 施設内外での移動補助（車いすでの移動補助を含む）
- 12 利用者の見守り・傾聴（話し相手）
- 13 イベントやアクティビティの補助
- 14 消毒作業等の感染症対策



【2】円滑な業務遂行をサポートする「マネジメントシステム」を確立する

【3】必要な機能を実行できる「人・モノ・カネ」（組織）のあり方を追究する **G to B to B to Cモデルの創造！**

＜必要な機能（ミッション）＞

- ① 選択肢（仕事・活躍場所・機会）を“**拡げる**”
－仕事（タスク）分解作業を含む（“**分解する**”）
- ② 仕事（タスク）と人（シニア他）を“**つなぐ**”
- ③ 活躍場所で、人と仕事を“**マネジメント**”する（支援する）
- ④ 現役当時からセカンドキャリア構築に向けて“**導く**”

IOG案を策定し、社会に提案する

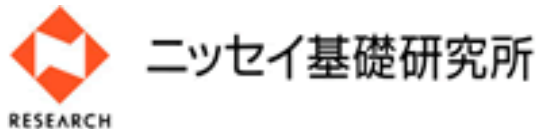
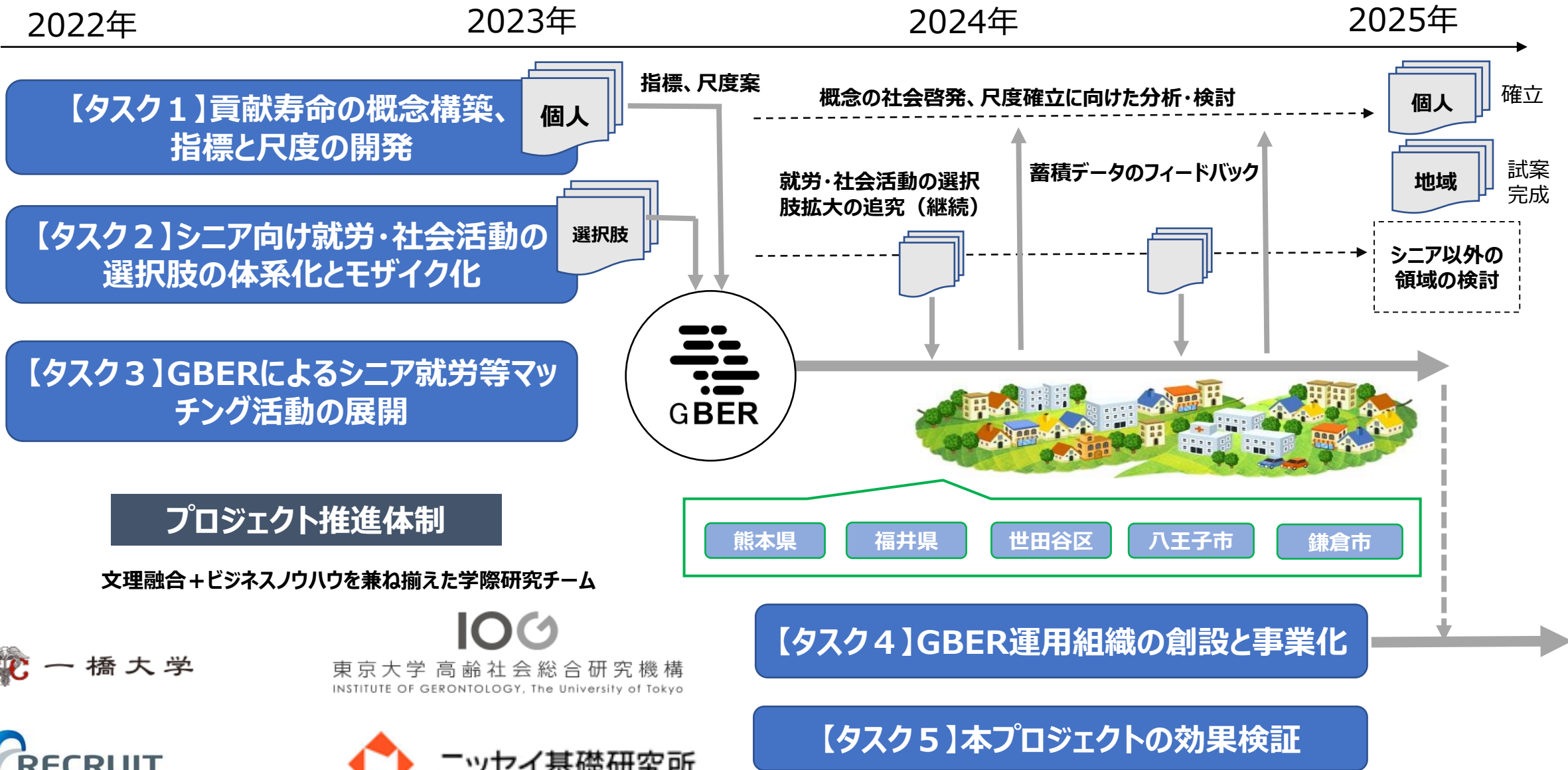
※「セカンドライフは本人任せ」の社会文化を変える（社会が導く、サポートする）

【国（厚労省）】 環境整備事業を進化させる

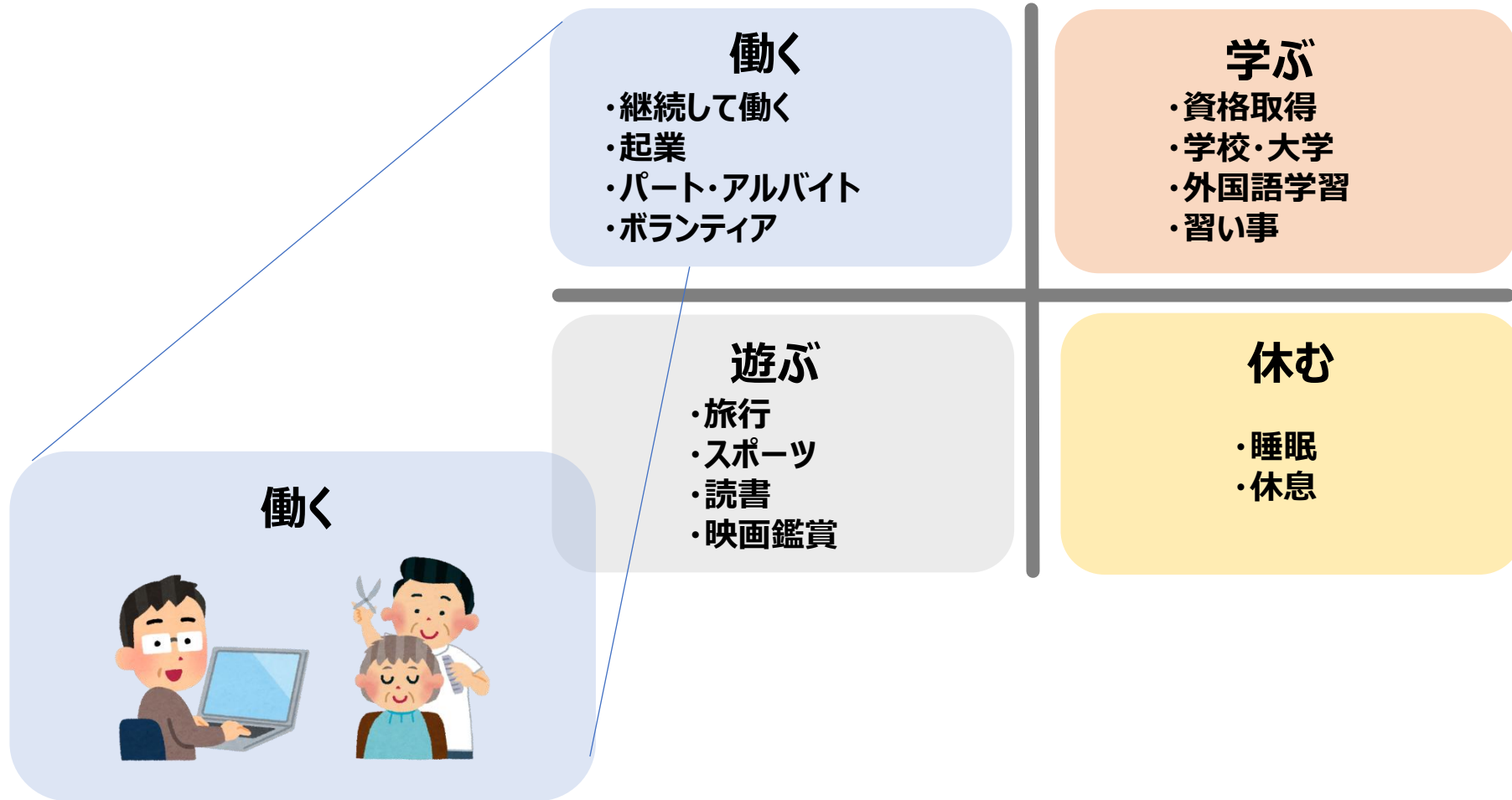
【企業】 輩出する人材を支援する価値観と具体取組を促す

【個人】 現役時代からの早目の準備を促す

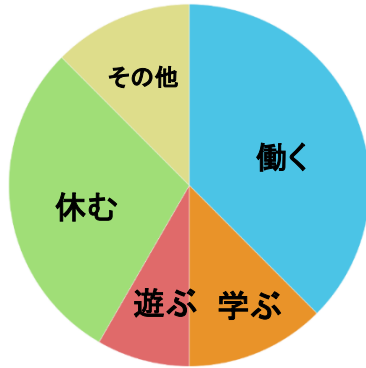
「貢献寿命の延伸への挑戦！～高齢者が活躍するスマートコミュニティの社会実装～」研究概要



セカンドライフの設計



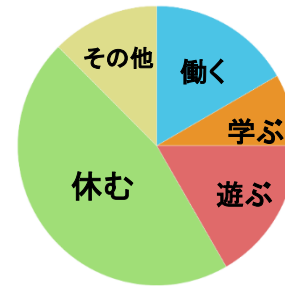
60代



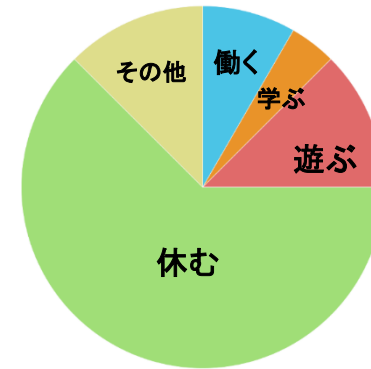
70代



80代



90代



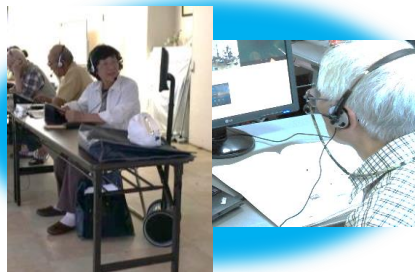
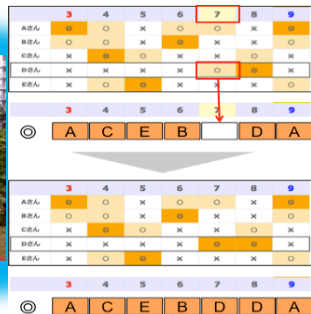
モザイク就労

シニア労働力の特性として個人で働くことにかかる制約を克服する、複数人の力を合わせるモザイク型就労と、個人目線で就労・社会参加の機会を拡大するICT基盤『GBER』

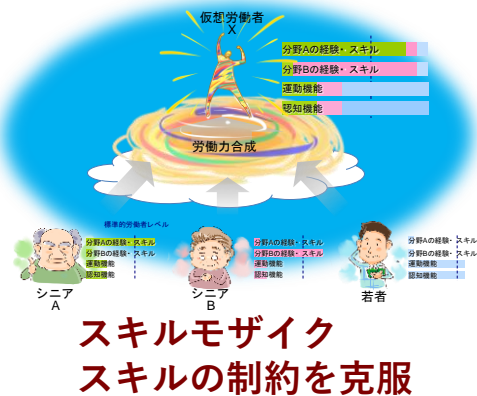
モザイク型就労モデル



時間モザイク
時間の制約を克服



空間モザイク
空間の制約を克服



GBER: Gathering Brisk Elderly in the Region



GBER: 地域活動へのマッチングプラットフォーム

Schedule

Location

Interest

地域参加できる予定管理 生活圏内の地域活動を検索 興味関心を手軽に入力

事前予約制
参加費無料

シニアのための 就労啓発セミナー

令和4年度 第1回

10/27(木)

13:00~17:00
(受付開始 12:00~)

からだ測定会

対象：55歳以上の鎌倉市民
会場：KOTOWA鎌倉鶴ヶ岡会館(彩美)
鎌倉市小町2-12-27
※公共交通機関をご利用ください。
申込：10月3日(月) 9:00から受付開始
定員：先着50名

※新型コロナウイルスの状況により中止とさせていただきますのでご了承ください。

働く・学ぶ・活動するを応援！セミナー



秋山 弘子 ~のぼそう!“貢献寿命”~

東京大学未来ビジョン研究センター客員教授
東京大学高齢社会総合研究機構客員教授
東京大学名誉教授

~ICTで紡ぐ社会~ 榎山 敦



一橋大学ソーシャル・データサイエンス教育研究推進センター教授
東京大学 先端科学技術研究センター特任教授



宇佐川 邦子 ~自分を知って働く！~

株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター センター長

からだ測定会

からだ測定システム提供：株式会社リクルート

貴方の体力、処理能力、個性を知って、自分らしく「働く」ことを考えてみませんか！



しごとと体力



しごとと処理力



しごとと個性

ipadを使って「体力」「処理力」「個性」を計測します。
操作は指先でタッチのみ、はじめての方でも心配いりません。
測定結果を元に、専門相談員と就業相談ができます。

【予約受付】受付時間：平日 9:00~17:00
住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせ下さい。

受付電話番号

0467-55-5520



生涯
現役

主催
セカンドライフかまくら
(生涯現役促進地域連携鎌倉協議会)

申込先：shougai@kasakura-geneki.net
https://www.kamakura-geneki.net/

就労啓発セミナー 13:00~15:15

「働く」「学ぶ」「活動する」を応援！セミナー

13:20~14:00「のぼそう!“貢献寿命”~セカンドライフの上手な設計~」



秋山 弘子
(あきやま ひろこ)

東京大学未来ビジョン研究センター客員教授
東京大学高齢社会総合研究機構客員教授
東京大学名誉教授

イリノイ大学PhD、米国の国立老化研究機構フェロー、ミシガン大学社会科学総合研究所研究教授、東京大学大学院教授(社会心理学)、東京大学高齢社会総合研究機構特任教授、日本学術会議副会長などを歴任後、2020年から現職。高齢者の健康や経済、人間関係の加齢に伴う変化を40年にわたり全国高齢者調査で追跡研究。近年は長寿社会のまちづくりや産学官連携のリビングラボに取り組み、人生100年時代にもふさわしい生き方と社会のあり方を追求。

14:05~14:35「セカンドライフでの地域との関わりを紡ぐICT~GBERの挑戦~」



榎山 敦
(ひやま あつし)

一橋大学ソーシャル・データサイエンス教育研究推進センター教授
東京大学 先端科学技術研究センター特任教授

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、博士(工学)、専門は人間拡張工学、バーチャリアリティ、ジェロニテック/ロジック。100年の人生を満ちて参加できる社会を目指し、ひとりひとり、そして地域の「できること」を伸ばすテクノロジーの研究開発に取り組んでいる。シニアの柔軟な働き方を推進するジョブマッチングプラットフォーム「GBER」や、心身を活性化させるVRシステムなどの研究を、社会実装へ向けて実証実験している。著書に「超高齢社会2040~クラウド時代の働き方革命~」(平凡社)。

14:40~15:10「自分を知って働く!“からだ測定”の活用」



宇佐川 邦子
(うさがわ くにこ)

株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター センター長

リクルートグループ入社後、一貫して求人領域を担当。2014年4月より現職。様々な業界の特色を踏まえ、求人・採用活動、人材育成・定着、さらに活躍促進のための従業員満足メカニズム等、「働く」に関する課題とその解決に向けた新たな取組をテーマに全国で講演・啓蒙を行う。全国求人情報協会常任委員のほか、厚生労働省、経済産業省、文部科学省、東京商工金融協等において委員も務める。

15:15~15:30 休憩

からだ測定会 15:30~17:00

貴方の体力、処理能力、個性を知って、自分らしく「働く」ことを考えてみませんか！

しごとと体力



握力などの筋肉や、手先の器用さなどを測る簡単な運動を行うことで、仕事に使うあなたの体力がわかります。

しごとと処理力



記憶力や計算力などを測るテストを行うことで、仕事に使うあなたの処理力がわかります。

しごとと個性



40問の質問に答えることで、仕事に活きるあなたのパーソナリティがわかります。

「からだ測定」とは、いまの自分自身を知り、次のアクションにつなげるためのツールです。測定を受けると、あなた自身の「体力」「処理能力」「性格特徴」、そして「向いている仕事」がわかります。当日は、動きやすい服装でお越しください。

からだ測定システム提供：株式会社リクルート

■生涯現役促進地域連携事業・鎌倉協議会とは(セカンドライフかまくら)

厚生労働省では、シニアの雇用機会確保のひとつとして「生涯現役促進地域連携事業」を立ち上げました。少子高齢化が進み、労働力不足が課題となっている中で、働く意欲のあるシニアが、能力や経験を活かし、年齢に頼りなく働くことができる生涯現役社会を構築するためのモデルづくりをめざし、鎌倉でも市役所が中心となり協議会を立ち上げ、この事業に取り組んでいます。



全員参加・生涯参加社会へ向けて

- 年金制度・雇用制度の改変
- Inclusive な就労環境(生産性、安全性、Agismなど)
- Employability (雇用され得る能力)の強化
- 現役時代からのキャリア自律

鎌倉モバイルパークプロジェクト

企画書

2023.01.19

鎌倉リビングラボ